



芳川北小コミュニティ・スクールだより

『なないろパレット』



浜松市立芳川北小学校



学校支援コーディネーターの金山康乃と本康優子です。春の訪れを感じる季節となりました。この一年、コミュニティ・スクールの活動に温かい御理解と御協力をいただき、ありがとうございました。今後とも地域とともに子供たちを見守っていききたいと思います。

..........*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*

学校運営協議会

2月13日、学校会議室で第4回学校運営協議会が行われました。来年度の学校運営基本方針について、校長先生より説明がありました。令和8、9年度、当校は「サキドリ研究指定校」となり、午前中5時間日課や40分授業など、教育課程の柔軟化を図り、今まで以上に創意工夫のある教育、指導を研究していくことになりました。学校、家庭、地域が力を合わせて、目指す姿の実現に向けて協力していききたいと思います。



ありがとうの会

2月13日、音楽会（午前の部）に続いて、「ありがとうの会」が行われました。これは、今年度芳北小でボランティアをして下さった地域の方をお招きして、感謝の言葉を伝える会です。交通安全の見守り、プールサイドの草刈り、図書を読み聞かせ、家庭科の授業サポートなど、6人のボランティアの方がいらして下さいました。

子供たちからお礼の言葉が伝えられ、ボランティアの方からは活動を通して感じたことや、子供たちへの温かい励ましの言葉をいただき、素晴らしいふれあいの時間となりました。芳北小の子供たちは、こうした地域の方に支えられていることを、改めて感じた会でした。

絵手紙（6年生）

2月18日、6年生は絵手紙の授業を行いました。地域の方お二人を講師にお招きし、3クラスご指導いただきました。ランドセルや文房具、シューズやグローブなど、描くモチーフを持参して、実物を見ながら下書きなしで、黒筆で描いていく時はドキドキしました。その後、言葉を添え、色を加えて完成させました。出来上がった絵手紙は、6年間の小学校生活を支えて下さった家族に、卒業式の時に贈りました。最初は戸惑っていた子供たちも、講師の丁寧な指導や励ましのおかげで、思いを込めた作品を仕上げることが出来ました。講師の先生、長時間の御指導、本当にありがとうございました！



【あしがき】

3月17日は卒業式がありました。ピカピカの1年生として入学してから、あっという間の6年間だったことと思います。御家族の皆様、そして諸先生方、御卒業おめでとうございます。旅立っていく6年生の立派な姿を見て、ささやかな力ではありますが、来年度もコミュニティ・スクールの活動を頑張っていこうと思いました。